







## ●印鑑

法人の場合、印鑑登録した会社の代表者印を使用してください。個人事業主の場合、実印である必要はありませんが、ゴム等の変形しやすいものは使用しないでください（シャチハタ等は不可）。

なお、申請書で押印した印鑑は、登録期間中に見積書・請書・契約書・請求書等に統一して使用するものとなります。印影が不鮮明にならないようにしっかりと押印してください。

## ●電話番号・FAX番号

電話及びFAX番号は、見積依頼などのほか重要な連絡手段となりますので必ず記入してください。

また、昼間連絡の取りやすい電話番号（携帯電話等）がある場合には併記してください。

## ●希望業種等

下記の例を参考に、自ら施工（履行）できる業種等を5業種以内で記載してください。これが業者選定の基礎情報となりますので、できるだけ具体的に1欄1業種で受注を希望する順序で記入してください。

なお、法的な許可・免許・登録を要する場合はその名称を記入し、登録証明書等の写しを添付してください。

### ○工種・業種・物品役務の例

分類	業種等
工事	建設業法に基づく工種（29工種） 《その他》 雨どい 網戸 エクステリア 鍵 ガス関係設備 給排水設備 空調工事 サッシ 浄化槽設備 上下水道設備 照明 畳 電灯・動力配線工事 内装 配線 ボイラー設備 木工 門扉 床 リフォーム 交通安全施設・標識 等
コンサル	測量 地質調査 コンサルタント 不動産鑑定 土地家屋調査 等
物品役務	網戸 イベント運営・音響 衣料 印刷製本 家具 家電商品等修理 看板制作 切手 空調設備 広告 サッシ 自動車整備 事務用備品 写真 樹木剪定管理 書籍 除草 水道設備 スポーツ用具販売 等

上記はあくまで一例です。これら以外に取扱いが可能な場合には、例示以外の工種・業種・物品等でも申請をすることができます。